



2025年1月17日

各 位

会 社 名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
(コード番号 5210 東証スタンダード市場)
問合せ先 総合企画部長 木下 元亮
(TEL 06-4300-6000)

社長交代及び代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、指名・報酬委員会での審議を経て、本日開催の取締役会において、社長交代及び代表取締役の異動を下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 異動の内容 (2025年4月1日付)

氏 名	新 職	現 職
やまむら こうじ 山 村 幸 治	取締役会長 取締役会議長	代表取締役 社長執行役員
やまむら のぼる 山 村 昇	代表取締役 社長執行役員	取締役 専務執行役員 プラスチックカンパニー社長、 グループサステナビリティ推進部 管掌

2. 異動の理由

当社は2023年3月期までに至る3カ年にわたり、コロナ禍における海外事業の不振等により損益面で最終赤字を計上する状況にありましたが、業績改善に向けた事業構造改革に取り組む中で予定よりも早期達成しV字回復を遂げてまいりました。昨年5月には2023年4月からスタートさせた現中期経営計画を積極的に見直すとともに、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応を開始し、本年4月から始まる中計最終年度において連結ROE5%の達成を目指す中、順調に推移しております。

かかる状況の下、更なる企業価値向上へ果敢に積極的に取り組んでまいりため、2026年4月から開始する新中期経営計画の検討は、次世代の新たな体制で取り組むことが望ましいと判断いたしました。

新たな経営体制としては、代表権を持たない取締役会長兼取締役会議長に就任する山村幸治が業務執行の監督に専念する立場を取る一方で、山村昇が代表取締役社長執行役員として当社グループの経営全般の執行にあたることで、経営の監督と執行の分離を明確化した上で、コーポレートガバナンスの一層の強化に努めてまいります。

当社は本年4月に創業111周年を迎えますが、今後新たな経営体制の下で、グループ経営ビジョンの「100年先も必要とされる会社」を体現すべく、グループ一丸となって、持続的成長と中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

3. 新代表取締役の略歴

氏名（よみがな）	山 村 昇（やまむら のぼる）
生 年 月 日	1966年 8月28日（58歳）
略 歴	1992年 4月 山村硝子(株)入社 2002年 5月 (株)山村製壘所代表取締役社長 2012年 4月 日本山村硝子(株)プラスチックカンパニー事業開発部長 2013年 4月 プラスチックカンパニー事業戦略部長 2014年 4月 ガラスびんカンパニー営業本部西部営業部長 2014年12月 ガラスびんカンパニー営業本部副本部長 2018年 1月 プラスチックカンパニー社長 2018年 4月 執行役員プラスチックカンパニー社長 2022年 6月 取締役執行役員プラスチックカンパニー社長 2023年 7月 取締役執行役員プラスチックカンパニー社長、 グループサステナビリティ推進部管掌 2024年 4月 取締役専務執行役員プラスチックカンパニー社長、 グループサステナビリティ推進部管掌（現任）
所有株式数	136,051株（2024年9月30日現在）

以 上